

2017年1月10日(火)

株式会社シースタイル

不動産を複数持つ人の3人に1人が「空室のまま所有」!

空室の今後の活用方法としては、6割以上が「売却を予定」。

『複数所有者』が売却したい理由は? 「維持管理が面倒」「現金化」「相続」が上昇。

不動産関連の比較査定サイト「スマイスター (<https://www.sumaistar.com>)」を運営する株式会社シースタイル(本社:東京都中央区、代表取締役:川合 大無)は「不動産売却の経験がある・意志がある」という30~60代の全国500人を対象に「所有する不動産の空室率と所有軒数による売却事情の違い」についての調査を行いました。

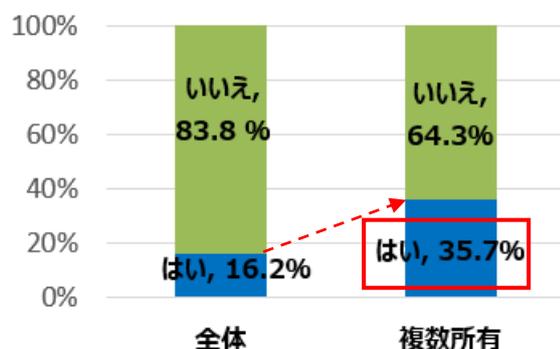
【調査結果サマリー】

- ・ポイント1 アンケート全体の「空室率」は16.2%。『複数所有』になると35.7%に上昇。
- ・ポイント2 『複数所有』の場合、「売却」64%、「貸出」52%など、活用を積極的に模索。
- ・ポイント3 不動産を『複数所有』する人の業者選びのカギは、ずばり『高い査定価格』。

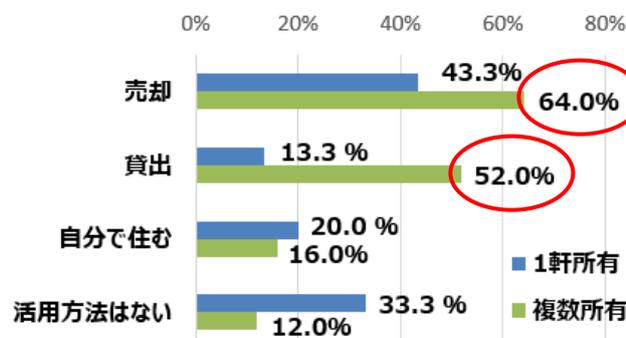
「不動産を『複数所有』しているからこそ、空室活用への意識がアップ!」

所有する不動産に「空室はあるか?」を聞いてみました。アンケート全体の空室率は16.2%でしたが、『複数所有』する人では、35.7%に倍増。3人に1人が空室のまま所有していることがわかりました。つづいて「空室の活用予定」をたずねると、『1軒所有』の人の33.3%が「予定している活用方法はない」と回答しているのに対し、『複数所有』の人は「売却」64.0%や「貸出」52.0%などの具体的な意欲が高い傾向に。2015年に施行された「空き家対策特別措置法」の影響もあるのか、より積極的な不動産活用を見据えているようです。

■所有している不動産に空室はありますか? (N=500)



■今後予定している、空室の活用方法は? (複数回答 N=81)



<本リリースに関するお問い合わせ>

株式会社シースタイル 企画開発部 広報 小林 千章 (コバヤシ チアキ)

E-mail: press@cstyle.co.jp TEL: 03-5847-8558 FAX: 03-5847-8559

「不動産を『複数所有』する場合、『高い査定価格』が業者選びのカギに」

「不動産を売却する理由」を、不動産の所有軒数で比較してみました。『1軒所有』は7割が住み替え目的なのに対し、『複数所有』になると「維持管理がわずらわしい」30.0%、「現金化」24.3%、「相続のため」22.9%といった「新たな資金調達、もしくは固定費の削減」という金銭的な理由が上昇。「不動産業者を選ぶポイント」として「査定価格」を重視する傾向が高く、なじみの営業担当に相談し納得のいく価格で売却したい、という本音がうかがえます。

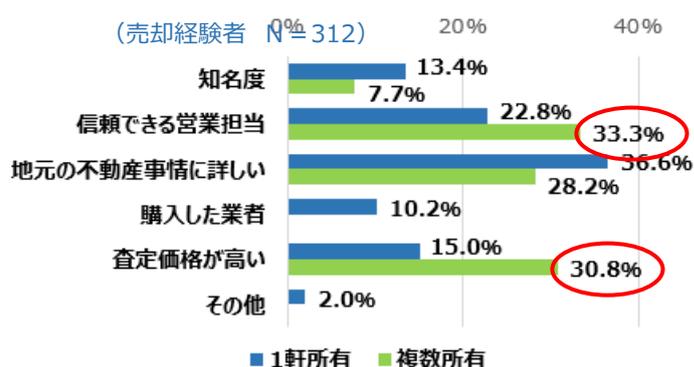
■あなたが、不動産を売却する（売却を検討した）理由（きっかけ）は？

（複数回答 N = 500）



■売却依頼業者を選ぶ時に、最も重視したのは？

（売却経験者 N = 312）



(<http://www.cstyle.co.jp/news/detail/release/20170110>)

<調査概要>

- 調査期間：2016年11月16日～18日
- 調査手法：インターネット調査（ネオマーケティング調べ）
- 集計数：「不動産売却の経験がある・意志がある」という30～60代の全国500人

<スマイスターについて>

■ 内容：不動産関連サービスの総合比較サイト「スマイスター」は、複数の不動産会社に無料で一括問い合わせをすることができるサービス。2006年運営開始で現在掲載企業数約1,600社。対応カテゴリは、不動産売却、任意売却、不動産買取、土地活用、賃貸管理、マンション管理、ビル管理、不動産投資、貸事オフィス、リノベーションなど10サービスを展開。不動産業界に特化した一括問い合わせサイトで10サービスの展開は日本随一。

■ URL：<https://www.sumaistar.com>

<スマイスター-MagaZineについて>

■ 内容：マンションや土地の売却、売買に関するニュースや記事、専門家のブログなどが満載！投資や相続の体験談など幅広く取り揃えている。

■ URL：<https://www.sumaistar.com/magazine/article/>

<本リリースに関するお問い合わせ>

株式会社シースタイル 企画開発部 広報 小林 千章（コバヤシ チアキ）

E-mail: press@cstyle.co.jp TEL：03-5847-8558 FAX：03-5847-8559